

PRESS RELEASE

TBC東北放送

平成27年12月25日
東北放送株式会社
〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26番1号
PHONE 022-229-1111 (代)

TBCテレビ「ウォッチン! プラスSP 海風に舞う 石巻・十三浜 神楽とともに生きる人々」

第35回「地方の時代」映像祭2015 グランプリ獲得! 年末に再放送決定

東北放送株式会社(本社 宮城県仙台市太白区、代表取締役社長 一力敦彦)が制作したテレビドキュメンタリー番組「ウォッチン! プラスSP 海風に舞う 石巻・十三浜 神楽とともに生きる人々」が、「第35回『地方の時代』映像祭2015」(<http://www.chihounojidai.jp/>)でグランプリを獲得しました。その受賞を記念して、TBCテレビでは大晦日に再放送、さらにBSやCSでの放送も決定しました。

震災で甚大な被害を受けた、石巻市十三浜大室地区。震災後、バラバラとなった地域の人々は再び力を合わせ、15年途絶えていた大室南部神楽を復活させました。6歳から80歳まで「神楽」によって固く結ばれた大室の人々を3年にわたって追った感動のドキュメントです。

ぜひ、番組をご覧ください。

<番組の放送予定>

◆TBC テレビ(宮城1ch)

2015年12月31日(木) 午前5時50分~(再放送)

<http://www.tbc-sendai.co.jp/> ※初回放送 2015年6月6日(土) 午前10時25分~11時25分

◇TBS ニュースバード(CS)

2015年12月29日(火) 午後11時~「JNNドキュメント」

<http://www.tbs.co.jp/newsbird/lineup/jnndoc/index-j.html>

◇BS-TBS(BS)

2016年3月7日(月) 午後7時~「マンデードキュメント」

http://www.bs-tbs.co.jp/info_news/mondaydocument/

※詳しくは、添付の番組紹介資料をご覧ください。

以上

【お問い合わせ先】

東北放送株式会社 総務局 総務部
PHONE 022-229-1111(代)

第35回「地方の時代」映像祭グランプリ獲得! 「海風に舞う」制作陣に聞く



宮城県石巻市・十三浜大室地区の伝統芸能「大室南部神楽」の復活を描いたドキュメンタリー「ウォッチン! プラスSP 海風に舞う 石巻・十三浜 神楽とともに生きる人々」が、「第35回『地方の時代』映像祭」でグランプリを獲得した。受賞を記念しての再放送、さらにBS、CSでの放送も決定するなど、この作品に再び注目が集まっている。

地方局、ケーブルテレビ局、学生自治体部門などが応募した4000点もの作品の頂点に立った本作は、いかにして生まれたのか？東北放送株式会社報道制作局テレビ制作部専任部長の川村和弘さんとディレクターを務めた松本真理子さんに話を聞いた。

① 番組制作のきっかけを教えてください

川村「2011年の夏ごろに、ラジオカーで十三浜に取材にいったことでした。そこで『神楽を復活させようと思っている』という話を聞いたんです。だったら『ウォッチン プラス 絆みやぎ』で取り上げようということになりました」

松本「最初の特集は、神楽を復活させようという動きと、最初のお披露目までを描いたのですが、『今後はどうなっていくんだろう?』と、ものすごくワクワクしたのを覚えています。想像だにしないほどの地域の結束力であったり、神楽にかける情熱、小さい時から代々伝わる

松本真理子さん

② 最初の取材から、3年にわたって大室の人々を追ったわけですが、この長期にわたる取材を決定づけたものは何だったのでしょうか?

川村「最初の特集があがったとき、『テーマがあるなら、継続取材をするべき』という判断をしました。ノンフィクションは撮ってみたいと分らないので、今後の展開がまったく予想できません。でも、結果とし

神楽を大切にしている姿がありました。津波で家も家族も失った人がたくさんいる大室の人たちが、悲しみも笑いもひっくるめて神楽でつながっているというのが驚きでした」

川村和弘さん

て大室南部神楽が国立劇場で披露されることになったり、物語が向うの方からやってきてくれた。そういう意味では、運命的な作品だとしかいいようがないですね」

松本「南部神楽は、もともとは岩手の発祥で、奉納神楽とは違って民衆のための娯楽性の高いもの。だから、これまでは格式が低いとされてきたんです。それが、あの国立劇場の舞台上で披露されたということは、ものすごいこと。南部神楽としては、初めてのことなんです」

3 「『地方の時代』映像祭」でグランプリを獲得したときの感想は？



川村「入賞は狙っていませんでしたが、まさかグランプリを獲得すると思っていませんでしたので、びっくりしました。登壇したときは、頭が真っ白

になってしまって、泣くことしかできなかったです」

松本「私にとっては、もう思い残すことがない作品。素晴らしい大室の人たちと出会えて、記録を残せたことがこの上ない喜びでしたので、正直にいうと、賞には興味がなかったんです(笑)。でも、この作品がグランプリを獲得することができたのは、大室地区のみなさんがいてくださって、私たちを受け入れてくださったその懐の深さがあっ



たから。そして、取材クルーであるカメラさんや音声さん、私が取材に行けなかったときに代役を務めてくれたディレクターさんがいたから。そして、ナレーションの藤沢智子アナも、長年、十三浜を取材し続けていて、今回の番組のきっかけをつくってくれました。その藤沢アナだからこそ、この物語を語る事ができたと思います」

川村「こうして評価もしていただいて、現在も取材は続行中です。いずれは映画にできたらいいなあという思いもあるので(笑)、これからもたくさんの方に見ていただきたいですね」



◆TBC テレビ (宮城 1ch) 12月31日 午前5時50分～ (再放送) 「ウォッチン!プラス SP 海風に舞う 石巻・十三浜 神楽とともに生きる人々」



- ◆TBSニュースバード(CS) ※放送予定
12月29日(火) 午後11時～「JNNドキュメント」
- ◆BS-TBS(BS) ※放送予定
2016年3月7日(月) 午後7時～「マンデードキュメント」

震災で甚大な被害を受けた、石巻市十三浜大室地区。震災後、バラバラとなった地域の人々は再び力を合わせ、15年途絶えていた大室南部神楽を復活させた。6歳から80歳まで「神楽」によって固く結ばれた大室の人々を3年にわたって追った感動のドキュメント。